

(その四)

工場又は事業場の名称	日新総合建材株式会社 八千代工場
------------	---------------------

(3) 自主的取組実績の評価

ア (1)の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

評価	計画年度の属する年度		
	平成21年度以前	平成22年度	平成23年度以降
A	目標年度の目標達成に向けて順調に進んでいる。	削減目標を達成できた。	計画年度の目標を達成できた。
B	目標年度の目標達成に向けて概ね順調に進んでいる（一部に課題がある。）。	削減目標を概ね達成できた（一部に課題がある。）。	計画年度の目標を概ね達成できた（一部に課題がある。）。
Ⓒ	目標年度の目標の達成に困難な課題がある。	削減目標の達成に困難な課題がある。	計画年度の目標の達成に困難な課題がある。

備考 評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

イ 課題と対策

<p>平成21年度の実績から見ると評価はCとなっておりますが、目標年度の削減率を考えると、既に削減率は達成されております。</p> <p>しかしながら、その背景には生産量の減産ということもあり、基準年度の生産量と計画年度の実績から基準年度の生産量に換算して削減率を試算しますと目標年度、計画年度ともにマイナスとなっております。</p> <p>今後、目標年度の削減率を達成する為の、対策としましては、シンナー使用量の削減を主とし、冬場での温度調節器の使用を実施していく予定です。</p>
--

備考 この項の記載は任意であること。ただし、アの評価の欄がCの場合は、必ず記載すること。